

● 広報

おくだり



2026

10

No. 864



白い森を照らす“おしどりさん”⑥

嶋貫陸さん・美鈴さん（兵庫館）は、ともに町内の出身で一昨年8月に結婚しました。「結婚してから2人でサッカー」2のモンテディオ山形の試合を観戦することに熱中するようになりました。気持ちを一つにして応援する時間はとても楽しいです。」と2人の趣味について笑顔で話してくださいました。

また、今月には結婚式を挙げるという話もうかがいました。「結婚してから2年ほどが経ちますが、多くの友人に来ていただいて、幸せな式にできればいいなと思っています。これからも小国で支え合いながら生活していきたいです。」と今後の思いもお話いただきました。

「森林セラピー基地[®] ブナの森温身平」

認定から 20 年

～白い森の恵みを未来へつなぐために～

本年、「森林セラピー基地[®] ブナの森温身平」は、2006 年の認定から 20 年の節目を迎えました。全国で初めて「森林セラピー研究会」（現在の「森林セラピーソサエティ」）から認定された基地の一つとして、これまで町民の皆さまに支えられ、訪れた多くのかたがたの心身を癒してきました。

今月は、温身平で森林セラピーに関わるかたの声を紹介しながら、温身平の持つ魅力を再確認し、この森を未来に引き継ぐための取り組みについて考えます。

セラピー基地

認定から 20 年

本町は、町の面積の 90 % にブナなどを中心とした広葉樹の森が広がり、美しい四季のうつろいを見せています。その森を育んできたのが、豊富な雪解け水です。ブナの木肌の“白”と雪の“白”が町を象徴していることから、町全体を「白い森」と表現しています。

その白い森を代表する空間が、磐梯朝日国立公園・飯豊連峰の麓に位置する「ブナの森温身平」です。数多くのブナ天然林が残り、小国の自然の息吹を間近で感じられる場所として知られています。この周辺は、山から湧き出る温泉や雄大な飯豊連峰への山岳信仰、長く受け継がれてきた独自のマタギ文化などを通してこれまでも多くのかたがたが往来していました。

町では、こうした自然資源

特集 「森林セラピー基地® ブナの森温身平」認定から20年 ～白い森の恵みを未来へつなぐために～

を観光や文化伝承の拠点として活用するため、平成17年に温身平周辺を「森林セラピー基地®」として認定を受け、認定にあたっては、森林が持つ癒し効果が科学的に検証・証明される点や、効果的な森林セラピーメニューに適する環境である点などが審査されました。温身平周辺においては、セラピー基地認定にかかる身体への科学的根拠が証明されたことに加え、環境面でも、天然のブナ林が林立し、四季の移ろいが明確である点や、良質な飯豊温泉や付随する宿泊施設が所在している点、「ぶな文化」とよばれる独自の文化が育まれてきたという点が大きく評価されたことで、平成18年に「森林セラピー研究会」（現在の「森林セラピーソサエティ」）から認定を受け、全国で最初に認定された森林セラピー基地の一つとなりました。



▲基地認定を受けて行われたオープニングセレモニー(2007年)

認定から20年の節目を迎えた温身平における森林セラピー基地の取組みは、これまで多くの町民のかたがたによって支えられてきました。シーズン中にアテンダントとしてセラピー基地を案内するのかたに加え、春はセラピーロード内のベンチや看板の設置作業、秋は降雪期に備えた雪囲い作業など、シーズン以外の業務にも多くのかたが携わっています。こうした関係者の一つひとつの積み重ねによ

り、セラピー基地は管理運営されてきました。

20周年を支えた力

森林セラピー基地の魅力を多くのかたに伝えるために組織された小国町森林セラピーアテンダントミーティングの横山信一会長は、「温身平は全国で初めてセラピー基地に認定された場所の一つとして、毎年多くのかたにお越しいただいています。私自身、セラピー基地として整備される前から温身平に足を運び、自然の面白さや人と木のかかわり方について触れてきました。その経験が、今のアテンダントの仕事にも生かされているのではないかと考えています。一方で、町内には温身平に来られたことのないかたも多く、その魅力が十分に知られていないのではないかと、いう話がありました。そこで、基地認定20周年特別事業とし



▲セラピーアテンダントミーティング横山信一会長

て、8月26日と9月12日に町民向けの森林セラピーツアーを企画・実施しました。両日とも多くの町民のかたにお越しいただき、セラピーの魅力を感じ取っていただけたのではないかと考えています。現在、町内在住のセラピーアテンダントは、高齢化などの理由により減少しています。今回のツアーに参加されたかたが、セラピーの魅力を伝えるアテンダントとして活躍してくれるような存在になってもうえたら嬉しいですね。」と話してくださいました。

8月26日に開催した町民向けツアーに参加したかたからは、「小国の知らなかった自

特集 「森林セラピー基地® ブナの森温身平」 認定から20年 ～白い森の恵みを未来へつなぐために～



▲温身平内「けもの歩道」での散策の様子



▲森に入る前に行う「ストレスチェック」

▼一面の森の中で深呼吸しリラックス



然環境について学び、リフレッシュすることができました。「町民同士でセラピーロードを歩きながら話をしたり、食事ができたりして、交流の場としてもとても良い機会でした。」などの感想が聞かれました。町内に住みながらも、温身平を訪れる機会が少なかったかたにとって、あらためて町の自然の豊かさを知る場となったことがうかがえます。

森林セラピーの事業運営には、町外のかたの支えも欠かせません。新潟県三条市に居住し、温身平に訪れるかたに応じて適切なプログラムを提供し、効果的なセラピー活動を指導する「森林セラピスト」として活動している金子一人さんは、「私はテレビ番組で温身平を見かけ、温身平で活動するセラピーアテンダントに会ってみたいと思ったことがきっかけで足を運ぶようになりました。セラピストにな



▲セラピストの金子一人さん

特集 「森林セラピー基地® ブナの森温身平」認定から20年 ～白い森の恵みを未来へつなぐために～

ました。

お二人のお話からは、温身平の価値が、森そのものだけでなく、そこに関わるかたがたの存在によって形づくられてきたことがうかがえます。

森林セラピーの未来

20年間、多くのかたがたによって支えられてきた森林セラピー基地温身平。しかし、少子高齢化など町を取り巻く環境が大きく変化する中、今後は事業を継続していくための体制確保も重要な視点となります。

そこで欠かせないのが、受入側の仕組みづくりです。案内を行うセラピーアテンダントの育成、セラピーロードの維持管理、そして宿泊や飲食など、森林セラピー事業は幅広い取組みを組み合わせて進める必要があります。また、訪れたかたが快適に過ごすためには、森を歩く時間だけで

なく、その前後の受け入れも含めた環境づくりが大切です。町、関係団体、事業者、そして地域のかたがそれぞれ立場で役割を担い、一体となって取り組むことが求められます。あわせて、「森林セラピー基地」の価値の発信手法の工夫などによる来訪者の増加につなげる取組みも重要です。これについては、本町で地域おこし協力隊として活動していたかたが、任期終了後も町内に居住しながら起業し、大学や企業と連携して町



▲首都圏の大学生による温身平の訪問の様子

内を訪問する機会をつくり、温身平に代表される「ぶな文化」などを体験することで関係人口の創出に取り組んだり、ローカル体験ツアーの企画・運営を行ったりする動きが見られます。こうした取組みは、地域の力と連携することで、より多くのかたに森林セラピーに親しんでいただける機会の創出になります。行政と関係機関、地域がそれぞれの強みを生かしながら進めていくことが森林セラピーの未来につながります。

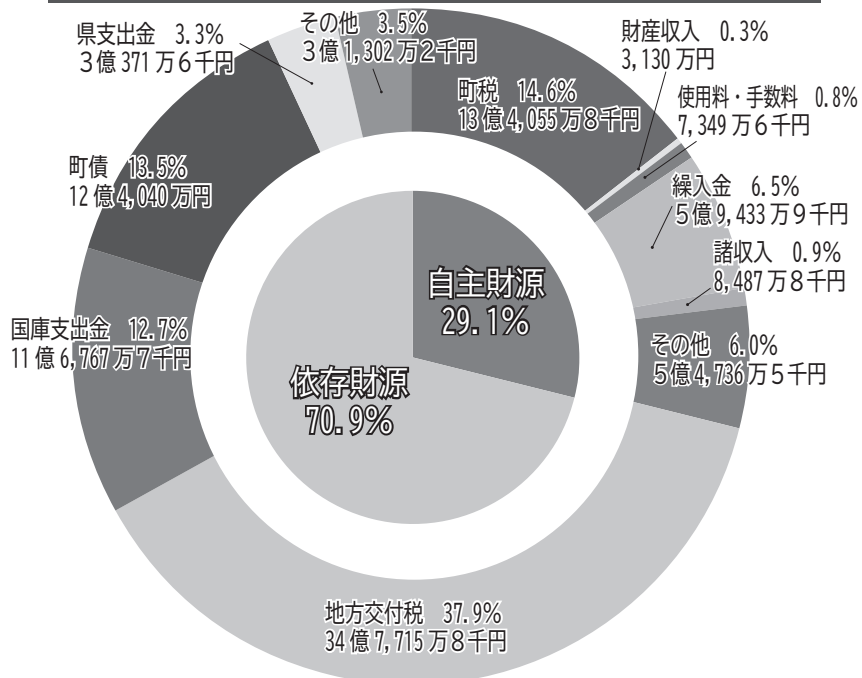
町では、今回実施した町民向けツアーに加え、10月には町外向けのセラピーツアーを実施し、より多くのかたに魅力を知っていただけるような事業を継続するとともに、関係機関や民間事業者、地域のかたと連携しながら、これからも、森林セラピー基地温身平が町の大きな魅力として輝き続けられるよう取組みを推進していきます。

森林セラピー基地® ブナの森温身平ミニツアーのお知らせ

- 期 日 10月の日曜日及び祝日
- 開催時間 午前の部：9時30分～11時30分 午後の部：13時～15時
- 受付場所 温身平湯沢ゲート前（テントが設置してある場所が受付となります）
※受付は開催時間内であれば予約不要でいつでも可能です
- 料 金 1,000円 ※小国町民・小学生以下は無料
- 申込・問合先 小国町森林セラピーアテナントミーティング事務局（小国町観光協会）（☎62-5130）へ
※5人以上でご参加の場合は、3日前までご連絡ください

決算報告

一般会計歳入 91 億 7,390 万 9 千円
(前年度比 7.4%増)



令和 7 年度一般会計と企業会計、特別会計の決算が 9 月 15 日、小国町議会 9 月定例会で認定されました。一般会計歳入総額は 91 億 7,390 万 9 千円、同会計歳出は 85 億 8,687 万 7 千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は 5 億 8,267 万円の黒字となりました。詳細を含め、各会計の決算状況をお知らせします。

入ってきたお金

町民税は、物価高騰による給与所得や法人の売り上げが上昇したことにより増額となり、固定資産税においては、土地の下落修正などにより減額となったものの、町税全体では、対前年度比 3.6%の増額となりました。

地方交付税は、普通交付税が町民税の増加による基準財政収入額の増加により減額となったものの、特別交付税については豪雪の影響による積算の増加などから増額となり、全体としても増額となりました。

国庫支出金は、次期総合センターの建設などに伴い大幅に増加し、対前年度比 55.6%増の 11 億 6,767 万 7 千円となりました。

普通建設事業等に充当した町債は、償還財源として交付税措置のある有利な起債の活用に努め、過疎対策事業債、緊急自然災害防止対策事業債、辺地対策事業債等を発行しました。

歳入総額は、対前年度比 7.4%増の 91 億 7,390 万 9 千円となりました。

特別会計・企業会計の決算状況

■国民健康保険事業特別会計

収入 8 億 9,838 万 3 千円
支出 7 億 7,995 万 2 千円

■部落有財産特別会計

収入 1 億 422 万円
支出 657 万 3 千円

■訪問看護特別会計

収入 8,421 万円
支出 7,899 万 8 千円

■介護保険特別会計

収入 10 億 6,406 万 1 千円
支出 10 億 333 万 4 千円

■後期高齢者医療特別会計

収入 1 億 4,007 万 6 千円
支出 1 億 3,153 万 3 千円

■病院事業会計

事業収益 11 億 8,858 万 9 千円
事業費用 14 億 8,423 万 5 千円

■老人保健施設事業会計

事業収益 2 億 1,038 万 3 千円
事業費用 1 億 9,912 万 5 千円

■水道事業会計

事業収益 1 億 7,949 万 1 千円
事業費用 2 億 6,421 万 3 千円

■工業用水道事業会計

事業収益 1 億 3,753 万 8 千円
事業費用 1 億 6,228 万 8 千円

■簡易水道事業会計

事業収益 6,284 万円
事業費用 6,403 万 5 千円

■下水道事業会計

事業収益 8 億 3,324 万 6 千円
事業費用 8 億 9,563 万 5 千円

令和7年度

使ったお金

義務的経費については、人件費は対前年度比2.1%の増となりました。扶助費は、制度改正による児童手当の増加や保育園に係る給付単価が見直されたことから、対前年度比12.4%、7,526万2千円の増額となりました。

投資的経費は、対前年度比2.8%、3,964万4千円の増額となりました。普通建設事業では、次期総合センター建設事業、町道西田沢頭線道路改良事業、町道長者原内川線道路整備事業、町道橋補修事業などを継続して実施したほか、飯豊温泉長寿命化事業、小国中学校の空調設備整備、除雪機械の購入などを実施しました。

また、各基金については、利子積み立てを図るとともに、財政調整基金、減債基金、除雪対策基金、白い森ふるさと応援基金、森林整備等促進基金の原資積み立てを行いました。

歳出総額は、対前年度比4.8%増の85億8,687万7千円となりました。

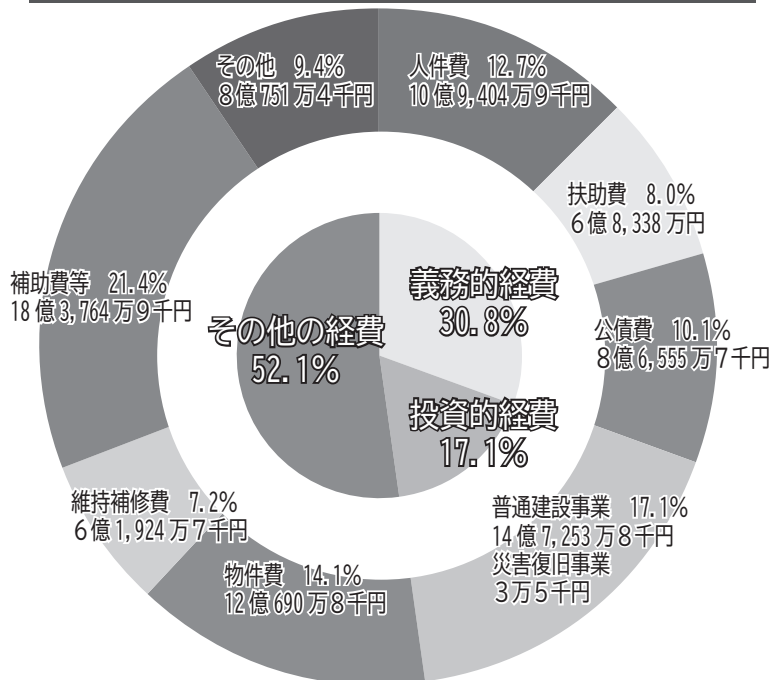
■資金不足比率の状況

公営企業の経営健全化を示す指標で、資金の不足額を営業収益で除した値となります。本町では、病院事業、水道事業、工業用水道事業、老人保健施設事業、簡易水道事業、下水道事業の6会計が対象になります。令和7年度決算について、資金の不足額が発生する会計はありませんでした。

主な基金の積立状況

各種基金等へ原資積立を行ったほか、除雪対策基金や白い森ふるさと応援基金等を各種施策事業に活用しました。その結果、残高は13億4,869万2千円となり、前年度から2億3,385万5千円減少しました。

一般会計歳出 85億8,687万7千円
(前年度比4.8%増)



■健全化判断比率の状況

令和7年度一般会計決算に基づく財政の健全化判断基準は、下表のとおりです。比率が早期健全化基準、財政再生基準を超えると、それぞれの財政健全化計画、財政再生計画の策定が義務づけられます。表中のいずれの指標においても、財政悪化の判断基準に達していません。

指 標	比率 (単位%)		
実質赤字比率 一般会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	—	
	早期健全化基準	15.00	
	財政再生基準	20.00	
連結実質赤字比率 町の全会計の赤字の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	—	
	早期健全化基準	20.00	
	財政再生基準	30.00	
実質公債費比率 町の借入金の返済額の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	11.7	
	早期健全化基準	25.0	
	財政再生基準	35.0	
将来負担比率 町の現在抱えている負債の大きさを財政規模に対する割合で表したものの	小 国 町	61.3	
	早期健全化基準	350.0	
	財政再生基準	—	

名 称	基金の残高	対前年度増減額
財政調整基金	6億5,994万8千円	▲1億2,947万1千円
減債基金	1億6,041万8千円	▲988万9千円
その他特定目的基金	5億2,832万6千円	▲9,449万5千円
合計	13億4,869万2千円	▲2億3,385万5千円



第 65 回少年の主張小国地区大会 生活の中で感じた思いを言葉に

第 65 回少年の主張小国地区大会が、8 月 28 日に小国町役場で開催され、小国中学校の生徒 2 人が出場しました。

母親の仕事とその仕事に対する自身の思いや将来への夢について発表した、小国中学校 3 年の須藤梨乃さんが最優秀賞に選ばれました。9 月 8 日に開催された置賜ブロック大会においても、代表として出場し自分の思いを堂々と述べていました。

■最優秀賞

小国中学校 3 年 須藤梨乃さん 演題 母のように

■優秀賞

小国中学校 3 年 佐藤誠史郎さん 演題 自分を変える



▲写真左 2 人目から佐藤誠史郎さん、須藤梨乃さん

癒しの園健康まつり 2026 楽しみながら健康づくりを学ぶ

8 月 29 日、癒しの園健康まつり 2026（主催：癒しの園健康まつり実行委員会）が癒しの園を会場として行われました。

当日は、A E D 体験やリズム体操などの院内イベントのほか、除雪車などのはたらく車の展示やキッチンカーによる飲食物の出店も行われ、大いににぎわいをみせていました。

参加したかたからは「普段なかなか知ることのない病院などの仕事や様子を楽しく知ることができました」との声が聞かれました。



▲A E D 体験で操作方法を学ぶ

第 64 回山形県民芸術祭開幕式典・記念公演 白い森の恵みの芸術文化を未来へ

県・県生涯学習文化財団・県芸術文化協会が主催し、町教育委員会と町文化協会が共催する第 64 回山形県民芸術祭の開幕式典・記念公演が 9 月 6 日、町民総合体育館で行われました。

本町では初めての開催となる本式典・公演では、町内外から約 300 人が来場しました。「白い森の恵みに感謝し未来へ紡ぐ芸術文化」をテーマとする記念公演では、「舟渡の獅子踊り」のほか町内 6 団体による勇壮な舞や優雅な踊り・ダンスなどが披露されました。



▲町指定文化財の「舟渡の獅子踊り」が披露される

叶水小中学校・叶水地区大運動会

学校と地域が一つになり盛り上がる

9月12日、叶水小中学校・叶水地区大運動会が叶水小中学校グラウンドで開催されました。

当日は、学校と地区ごとに大玉転がしやムカデリレーなどの団体種目で熱戦が繰り広げられたほか、今年度から学校の応援が全校生全員で1つのパフォーマンスを行う形に変更となり、小中学生が一体となって大きな声を出したり振付をしたりする様子に会場からは大きな拍手と声援が送られていました。



▲運動会スローガン「叶笑（かなえ）」を掲げる応援パフォーマンスの様子

小国町赤十字奉仕団炊き出し訓練 災害時も美味しい食事を

小国町赤十字奉仕団炊き出し訓練が、9月16日に健康管理センターで行われ、団員6人が参加しました。

訓練では、災害が発生した場合の避難所における炊き出しを想定し、災害時でも栄養バランスに配慮した献立として「さば缶トマトカレー」などの調理が行われました。

参加した団員は「災害が発生した時も美味しく、必要な栄養が摂れるような食事が提供できるように備えたいです。」と話されていました。



第48回小国町高齢者体育大会 いつまでも元気に健康で

9月17日に第48回小国町高齢者体育大会が、町民総合体育館で行われました。

当日は、町内在住の60歳以上のかた約250人が参加し、魚つり競走やボール送りリレーなど合わせて4つの種目で競い合いました。また、白百合保育園、すみれ保育園の園児による小国音頭が披露され、園児と参加者が一緒になって踊りながら交流する時間が設けられるなど、楽しいひとときを過ごしていました。



▲ボール送りリレーで白熱した勝負を繰り広げる

挑め、ともに！

小国高校魅力化通信⑤7

第9回全国高等学校小規模校サミットが開催されました

7月24日(金)、25日(土)の2日間にわたり、白い森ショッピングセンターアスモを会場に、第9回全国高等学校小規模校サミットが開催されました。

1日目は「話し合いの進め方を学ぼう！」と題し、交流活動で打ち解けた後、話し合いを円滑に進めるための基本を学びました。「もしも、1日校長になつたら何をする?」「地元が好きなのところ・期待したいと

ころ」などをテーマに、グループで意見を出し合い、みんなの考えをまとめる力を養いました。小国高校を支援する会の皆さんからは、熊汁をはじめとした食事を提供いただき、食事の後にはカードゲームを楽しみながら親睦を深めました。

2日目は、最初に「学校や地域を盛り上げるために、小規模校同士でできることは何か」について、さらに話し合いを進めました。その後、全国各地から参加した高校による活動紹介が行われ、さまざまな地域で高校生が工夫しながら取り組んでいる活動について知ることができました。また、

地域や学校の課題を解決するための具体的なアイデアを出し合い、活発に意見を交わしました。

参加した生徒の皆さんからは、「他校の取組みを知ること



ができ、刺激になった。」「話し合いを進めることの難しさや楽しさを学べた。」「同じような悩みを抱える仲間と出会えて心強かった。」といった感想が聞かれました。

今回のサミットを通して得られた学びや経験、全国にできた新たなつながりが、参加した生徒たちの今後の学校生活や、それぞれの地域での活躍につながるものと期待されます。



令和8年第7回 小国町議会臨時会 令和8年第8回 小国町議会定例会

令和8年第7回小国町議

会臨時会が8月24日に、令

和8年第8回小国町議定会

例会が9月3日から15日ま

で開催されました。それぞ

れ専決処分の承認、令和8

年度一般会計補正予算のほ

か、令和7年度各会計の決算

などが審議され、原案のと

おり可決・認定されました。

主な内容は次のとおりです。

【令和8年第7回臨時会】

8月6日付の専決処分の承認

7月26日に発生した豪雨

に伴い、松岡合口頭首工へ

の流木の堆積や林道田沢頭

峠線における路肩の崩壊な

ど、各所において大規模な

被害が発生しました。これ

らを受け、復旧対応を直ち

に進める必要があったこと

から、復旧対応に要する経

費3365万2千円を一般会

会計に追加する補正予算の

専決処分を行いました。

小国町特別職の職員の給与

に関する条例の一部を改正

する条例の制定について

町長、副町長及び教育長

の給料月額を1か月間減額

するため、関係条例の一部

を改正しました。

【令和8年第8回定例会】

一般会計に

7億5537万9千円を追加

病院会計に対する負担金の

増額、議会中継システム及び

横根スキー場の高圧進相コ

ンデンサの更新にかかる経

費等を追加し、補正後の予算

総額は、78億5081万1千

円となりました。

マイクロバスのレンタル活用

教育委員会が所管するマ

イクロバス「さわやか号」は

現在、スクールバスの修繕

に伴う運行台数不足により、

スクールバスとして使用し

ています。今後、他の事業

でマイクロバスの利用が増

える見込みであることから、

レンタル車両のマイクロバ

スを活用することとし、所

要額を追加しました。

「令和8年熊本地震」の

被災地に対する支援

7月28日に発生した「令和

8年熊本地震」により、甚

大な被害を受けた熊本県に

対して災害見舞金を送るこ

としました。

ショッピングセンターアス

モの施設管理について

町が現在、敷地や建物の

一部を取得する手続きを進

めている白い森ショッピン

グセンターアスモについ

て、取得後は株式会社小国

いきいき街づくり公社に施

設管理を委託することと

し、所要額を措置しました。

財産の取得について

ショッピングセンターア

スモの敷地のうち、株式

会社小国いきいき街づく

り公社が保有する土地に

ついて、同社より受渡承

諾書が提出されたことか

ら、不動産鑑定に基づき、

4600万円で取得するこ

としました。

小国町教育委員会委員に

仁科佳代子氏を任命

令和8年9月30日に任期

満了となる小国町教育委員

会委員の伊藤優子氏の後任

として、仁科佳代子氏（尻

無沢）を委員に任命しまし

た。任期は令和12年9月30

日までとなります。

山形県後期高齢者医療広域連合からのお知らせ

広域連合では、後期高齢者医療制度の健全な運営を図るために、一つの年度に1回「医療費のお知らせ」を発行し、被保険者のみなさまに、治療等にかかった医療費について確認していただいております。

今年度は、令和7年11月から令和8年10月診療分までを発行いたします。

このお知らせは確定申告(医療費控除)をされる際に使用できますが、医療機関の請求遅れといった理由で掲載されていない分や令和8年11月と12月診療分につきましては、別途「医療費控除の明細書」への記入が必要となります。そのため、医療機関から受け取った領収書は、捨てずに保管されますようお願いいたします。

■対象者 山形県後期高齢者医療制度の被保険者

■発行時期 令和9年1月下旬

■記載内容 令和7年11月から令和8年10月診療分までの医療機関の名称・医療費の総額など

■注意点 確定申告(医療費控除)の詳細につきましては、広域連合ではご回答できませんので、長井税務署または役場税務課にお問い合わせください。

■問合せ先 山形県後期高齢者医療広域連合事業課給付係(☎0237-84-7100)へ

高齢者新型インフルエンザ予防接種のお知らせ

接種を希望するかたは、医療機関で予診票をお受け取りください。(※個別配布はいたしません)

■対象者 ・接種当日に65歳以上であるかた

・60～64歳で心、腎、呼吸器及び免疫の機能に障がい(身体障害者手帳1級相当)をお持ちのかた

■接種場所 県内の医療機関等 ※県外の医療機関等で接種を希望する場合は、事前に下記までご相談ください。

■接種料金 4,000円(町内・長井市西置賜地区以外は異なります)

このうち、1,500円を上限に町で助成します

※生活保護世帯のかたは無料(事前に下記までご連絡ください)

■町内医療機関の実施予定(予約不要)

小国町立病院:10月19日(月)から(月曜日の午後を除く)

田中クリニック:10月5日(月)から

あけぼのブナの森診療所:10月1日(木)から

■接種期限 令和9年1月31日(水)まで

■問合せ先 健康福祉課地域保健担当(☎61-1000)へ

高齢者新型コロナワクチン接種のお知らせ

接種を希望するかたは、医療機関で予診票をお受け取りください。(※個別配布はいたしません)

■対象者 ・接種当日に65歳以上であるかた

・60～64歳で心、腎、呼吸器及び免疫の機能に障がい(身体障害者手帳1級相当)をお持ちのかた

■接種場所 県内の医療機関等 ※県外の医療機関等で接種を希望する場合は、事前に下記までご相談ください。

■接種料金 15,600円程度(町外は医療機関ごと異なります)

このうち、7,800円を上限に町で助成します

※生活保護世帯のかたは無料(事前に下記までご連絡ください)

■町内医療機関の実施予定

小国町立病院:予約開始日は10月5日(月)午前9時から 接種開始日は10月19日(月)から毎週月曜日

田中クリニック:接種開始日は10月5日(月)から(予約不要)

あけぼのブナの森診療所:接種開始日は10月1日(木)から(予約は受付中です)

■接種期限 令和9年3月31日(水)まで

■問合せ先 健康福祉課地域保健担当(☎61-1000)へ

特殊詐欺被害に注意しましょう

10月10日は「特殊詐欺被害撲滅月間」です。

特殊詐欺の被害が止まりません。特殊詐欺に関する最新の情報を、家族や友人、職場の同僚等と共有し、対策を徹底することで、被害を未然に防ぎましょう。

○ニセ警察詐欺に注意しましょう

・警察官や検察官が、ビデオ通話やSNS等で警察手帳や令状を見せることや、操作名目で現金を要求することは絶対にありません。電話でお金が出たら、一旦電話を切り、家族や警察に相談しましょう。

○SNS型投資詐欺やSNS型ロマンス詐欺の被害が増加しています

・SNS等で投資や金儲けの話がされたら注意してください。SNS上でいくら親しくなったとしても、一度も会ったことのない人から金銭を要求されたら詐欺を疑い、家族や警察に相談しましょう。

○犯人からの国際電話による詐欺電話を防ぐために有効な対策

・自宅の固定電話は「国際電話利用休止」申込をして、犯人からの詐欺電話をブロックしましょう。
・スマートフォンは、「警察庁推奨アプリ」をインストールして、犯人からの詐欺電話をブロックしましょう。※必ず正規のアプリストア等からダウンロードしてください。

冬期間の西勤労者住宅附帯駐車場の利用申込について

西勤労者住宅附帯駐車場の冬期間の利用について、冬季を前に申込の混雑が予想されるため申請受付を次のとおり行います。

■募集区画 10区画程度

■料金月額 5,000円

■利用要件 町内の企業等に勤務しているかた（1人1区画のみ）

■利用期間 11月1日(日)または12月1日(火)～3月31日(水)（冬期間のみ）

■申込方法

①利用者本人が役場地域整備課にご連絡ください。氏名、勤務先、利用期間、連絡先をお聞きます。

②応募多数の場合は抽選し、後日結果をお知らせします。

※抽選結果の権利を他者へ譲渡はできません。また、区画の指定はできません。

③当選されたかたはあらためて10月23日(金)までに申請手続が必要となります。

■受付期間 10月1日(木)～10月13日(火) ※土曜・祝日を除く

■受付時間 8時30分～17時15分

■申込・問合せ先 地域整備課建設管理担当（☎62-2431）へ

ヘルスマイト養成講座 ～食のことを楽しく学んでみませんか～

食を通して、地域の健康づくりを行うボランティアであるヘルスマイト（食生活改善推進員）を養成する講座を開始します。いきいきと健康にすごすために、毎日の食事はとても大切です。調理実習をしながら、楽しく食生活と健康づくりを学びましょう。

■内容

・健康づくりのポイント、年代に応じた食事のとり方、食中毒予防、食品表示のマメ知識などの講話、食改の料理教室
・所定の講座を修了したかたはヘルスマイト（食生活改善推進員）として活動することができます。

■対象者 健康づくりに関心のあるかた

■開催日・場所 第1回 10月29日(木)（全8回）・健康管理センター

■講座について 10月から行われる各種町の事業に参加することで、修了に必要なポイントをためることができますので、随時参加希望者を募集しています。（ポイントは次年度にも持ち越せます）

■受講料 料理教室参加費 1回800円

■申込・問合せ先 健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

今年度の検診はお済みですか？

10月は「がん検診推進強化月間」です。今年度、予定されていた検診をまだ受診していないかたは、ぜひ下記の日程で受診してください。なお、11月2日(月)の総合検診最終日は受診できなかったかたに対しての予備日となっております。

■総合検診について 新たに申込みを希望するかたは、健康福祉課までご連絡ください。

【総合検診日程】

月 日			受付時間	会 場	対象地区
10	26	月	7:30～9:00	健康管理センター	本町1・2・3、岩井沢1・2
10	27	火			北、旭町、兵庫館2、小芦、あけぼの1・2、西勤労者住宅
11	2	月			予備日

■レディース検診について 希望する検診場所ごとに受診日の予約をしてください。

【南陽検診センター】

- ・受診日 10月22日(木)、11月12日(木)、11月17日(火)
- ・申込先 健康福祉課 (☎ 61-1000) へ

【町立病院】

- ・乳がん検診・子宮がん検診同日実施日
11月6日(金)、11月20日(金)、12月4日(金)
- ※乳がん検診のみ…毎週水曜日
- ・申込先 町立病院 (☎ 61-1111) へ

■問合先 健康福祉課 (☎ 61-1000) へ



企業版ふるさと納税の寄附をいただきました

このたび、株式会社グーニーズグループ（石井宏和代表取締役）から町に対し、企業版ふるさと納税の寄附をいただき、8月31日に目録贈呈が行われました。

同社は、食などの地域資源を活用し、地域課題や経済課題を解決する事業を行っており、今回、本町が掲げる、「白い森の魅力を磨く『環境づくり』」に役立ててほしいとのことから寄附をいただきました。

町では、地域の特産品や観光資源のみではなく、景観や文化、日常の暮らしなどを含めた町全体を価値ある地域資源として広く内外に発信していく「白い森まるごとブランド構想」を推進し、今回の寄附についても、本構想に関連する事業に役立てることとしています。



▲白い森の魅力を磨く「環境づくり」事業の一つである町営バスの運行



▲目録贈呈の様子

「おぐに商工まつり」が 開催されます！

■日時 10月31日(土)
9時30分～15時

■会場

白い森ショッピングセンターアスモ

■内容(変更となる場合があります。)

- ・物販・飲食ブースでの商品展示、販売
- ・商工会員企業による体験PRブース
- ・関係機関等と連携した出展ブース

その他イベント盛りだくさん！

■問合先

小国町商工会(☎62-4146)へ

小国小学校・小国中学校 小中合唱交流会のお知らせ

小国小学校・小国中学校では、小中連携事業として、小中合唱交流会を実施します。みなさま、ぜひお越しください。

■日時 10月21日(水)
13時50分～14時20分

■会場 小国小学校体育館

■内容 小中合唱1曲・小学生合唱1曲
中学生合唱1曲

■問合先

小国小学校(☎62-2018)または
小国中学校(☎62-2051)へ

「多様な主体との協働によるまちづくり事業」 首都圏の大学生が町内で体験活動を行いました

今年度、町で実施している「多様な主体との協働によるまちづくり事業」の一環として、9月14日から18日にかけて早稲田大学のサークル「いぐべおぐに」が、9月25日から28日にかけて早稲田大学公認サークル「狩り部」がそれぞれ本町を訪れ、町内各所において体験活動を行いました。

9月16日は、尻無沢地区のかたの協力のもとで、稲刈りや稲架掛け、餅つきなどの暮らし体験が行われました。参加した学生は、「大変な作業だったが、このような仕事を経て初めて私たちのもとに米が届けられているということを身体を使って体感しました。」などの声が聞かれ、初めての体験に苦労しながらも作業に従事し、地域のかたとの交流を楽しんでいる様子がみられました。



お知らせ

町営住宅入居者募集

①小坂町団地

3DK 4戸（3階、4階）

②あけぼの団地

2DK 1戸（1階）

◎対象 世帯状況に応じた所得制限あり

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 10月13日（火）

◎入居時期 11月上旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理担当（☎62・2431）へ

『やまがた縁結びたい』

による結婚相談会

■日時 10月10日（土）

13時～16時45分

■場所 やまがたハッピーサポートセンター（米沢市）

■対象 結婚を希望するかた

またはそのご家族（予約制）

■内容 婚活の仕方、お見合

い相手の紹介などの個別相談

■その他 県登録ボランティア

ア仲人「やまがた縁結びた

い」を募集しています。詳

しくは「やまがた縁結びた

い」で検索ください。

■申込・問合先 やまがたハッ

ピーサポートセンター（☎0

23・687・1972）へ

■県登録ボランティア仲人

「やまがた縁むすびたい」募集

やまがたハッピーサポート

センターでは、結婚を希望す

る独身男女の出会いの機会を

拡大するため、県に登録して

ボランティアで仲人活動を行

う「やまがた縁結びたい」を

募集しています。

■活動内容

相談者からの相談対応、相

談者にふさわしいお相手探

し（定期的な情報交換会へ

の参加）、お見合いの設定

■活動経費

活動に対する報酬はありま

せんが、活動経費の一部（お

見合い1件につき1000

円）を支援金として交付し

ます。

■登録要件

所定の研修を受

■申込・問合先

やまがた

ハッピーサポートセンター

事務所（☎023・615・

■置賜社会教育振興大会

開催のご案内

■日時 10月20日（火）

14時20分～15時55分

■場所 置賜総合文化センター

■対象 ボランティア・福祉・

社会教育・生涯学習等の関

心のあるかた、公民館・コ

ミセン職員等

■内容

研修会『地域共生社会』の

実現に向けて、青少年ボ

ランティアの育成と『子ど

も食堂』を通じた居場所づ

くり」

講師 佐藤千恵美氏（川西

町YYボランティアサーク

ル「ペンギンズ」代表）

■費用 無料

■申込期限 10月13日（火）

■申込・問合先 置賜教育事

務所社会教育課（☎023

8・88・8242）へ

■山形県若者相談支援拠点

出張相談会のご案内

■日時 10月26日（月）

10時～14時

■場所

健康管理センター2階会議室

令和8年度地価調査結果

令和8年度山形県地価調査結果が公表されました。小国町に関するものは下表のとおりです。地価調査とは、各地域で基準となる土地価格を公表し、土地を売買する際の目安等としていただくものです。

所 在	当年価格	前年価格	変動率
兵庫館一丁目6番11（住宅地）	8,310（円/㎡）	8,370（円/㎡）	-0.7%
緑町三丁目9番1（住宅地）	14,500（円/㎡）	14,700（円/㎡）	-1.4%
兵庫館三丁目5番20（工業地）	6,820（円/㎡）	6,870（円/㎡）	-0.7%

■内容 若者の就学、就職

ひきこもり、不登校、社会

参加等に関する相談

■対象者 おおむね15歳から

39歳までの若者及びそのご

家族

■その他 相談は無料です。

当日枠もありますが、事前

予約優先となります。

■問合先 一般社団法人マハ

リム（☎070・6616・

0226）へ

小国町キャッシュレス割引クーポンキャンペーンを実施します

対象店舗で auPAY によるキャッシュレス決済をすると、支払額のうち最大 50% が割引かれます。操作方法や不明な点を相談できる説明会を開催しますので、ぜひ説明会場に足をお運びください。なお、対象店舗等の詳細は全戸配布チラシ、店頭ポスター・チラシ、町・商工会ホームページでご確認ください。

■期 間 10 月 21 日(水) ~ 11 月 30 日(月) ※予算額に達し次第終了

■内 容 4,000 円以上のお買い物で、最大 2,000 円の割引
※ 4,000 円未満の利用時は 50% 上限の割引額となります。

■利用回数 1 人 6 回まで ※予算額に達し次第終了

■取得方法 10 月 16 日(金)に配布する全戸チラシまたは店頭ポスターからクーポンを読み取って取得できます。 ※ auPAY アプリ上からはクーポンを配信しません。

■説 明 会

白い森ショッピングセンターアスモ 1 階特設会場

10 月 21 日(水)~ 23 日(金)、26 日(月)~ 27 日(火) 10 時~ 18 時

※説明会の日に auPAY 残高へ現金入金ができるチャージカードの販売も行います。アスモでは常時購入できます。

■問合先 小国町キャンペーンコールセンター (☎ 0120-907-542) へ

※ 10 月 16 日(金)~ 12 月 10 日(木) 10 時~ 20 時 (全日)

広告

製造オペレーター (正社員)

【事業】 製造業 【半導体産業に欠かせない高品質な「石英るつぼ」を製造し、世界に貢献している会社です】

【職種】 製造オペレーター(高卒以上) 【待遇】 社保完備、昇給(4月)、固定賞与(6月・12月)
* 別に業績賞与あり(4月)、通勤手当実費支給(上限あり)、借上げ社宅制度あり、その他

【休日】 年間休日116日(勤務カレンダーによる)

【時間】 ① 8:20~16:50 ② 16:20~翌0:50 ③ 0:20~8:50 * 3交代制

製造オペレーター

年棒 3,200,000円 ~ 4,500,000円

* 経験・能力を十分に考慮し、処遇を決定します

* 別途業績賞与支給

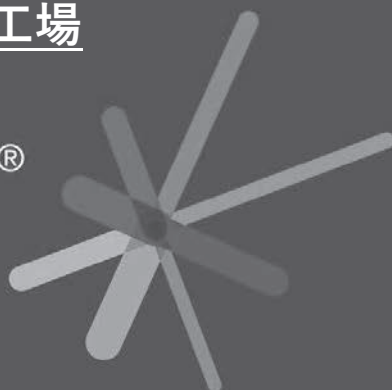
* 深夜手当・交替手当・残業手当別途支給

お電話、メールにてお気軽にお問合せください

モメンティブ・テクノロジーズ・山形株式会社 小国工場

〒999-1351 山形県西置賜郡小国町大字小国町378

MOMENTIVE[®]
TECHNOLOGIES



☎0238-62-5919 ✉recruiting.jp@momentivetech.com 担当：三須・細川

保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3・4か月児健診

- ・期 日 11月6日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 R8年6月、7月生まれ

■9・10か月児健診

- ・期 日 11月6日(金)
- ・受付時間 13:00～13:20
- ・対 象 R7年12月、R8年1月生まれ

■1歳6か月児健診

- ・期 日 11月6日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 R7年2月～5月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 10月21日(水)
- ・受付時間 13:00～13:15
- ・対 象 R6年1月～4月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センター（☎ 61-1000）へ

子育て支援センターから

■10月の広場日程

	曜日・日時	時間	申込
あそびの広場	10/10(土) 10/24(土)	9:00～11:30・13:00～16:00 場所:健康管理センター	不要
なかよし広場	月～金	9:00～11:30・13:00～16:00 場所:アスモ内または健康管理センター	
子育て講座「ヨガ」	10/8(木)10:00～11:30	健康管理センター	
ハロウィン	10/22(木)10:00～11:30	健康管理センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点 体調の悪い場合は、利用できません。

■その他

お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター（☎ 090-9015-8330）へ

求 人 情 報

町ホームページにおいて、小国町をおもな就業先としている求人情報を毎週火曜日に更新しています。下記の二次元コードよりご覧ください。

既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎ 84-8609）へお問い合わせください。



◀ホームページはこちらから

今月の納税 2026.10

10月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●10月26日(月)

水道料、下水道料、簡易水道料

●11月2日(月)

町県民税、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料
介護保険料、住宅使用料、児童福祉使用料

■問合先

税務課税政管理室（☎ 62-2403）へ

10月9日(金)は児童手当の支給日です

10月9日(金)は児童手当の支給日です。

指定された請求者名義の口座に振り込みますのでご確認ください。児童手当は、年6回偶数月の10日に、前月までの2か月分を支給します。10日が土日祝日の場合はその直前の平日に支給します。

■問合先 健康福祉課福祉担当（☎ 61-1000）へ

入札結果情報（令和8年8月21日～令和8年9月20日実施）

単位(円)

入札日	工事・事業名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R8.9.1	令和8年度 町道長者原温身平線舗装補修工事	小玉川地内	R8.11.20	17,360,000	玉川開発(株)	17,300,000
R8.9.1	令和8年度 町道小坂町朝篠線朝篠橋橋梁補修工事	朝篠地内	R9.3.24	42,720,000	山和建設(株)	42,400,000
R8.9.1	令和8年度 道路メンテナンス事業 町道岩井沢麻枯沢線新大沢川橋橋梁補修工事	岩井沢地内	R9.3.24	37,900,000	大和建設運輸(株)	36,000,000
R8.9.1	令和8年度 道路メンテナンス事業 町道湯の花北線湯の花北橋橋梁補修工事	北地内	R8.12.18	3,490,000	安部工業(株)	3,300,000
R8.9.11	令和8年度 小国町工業用水道事業 浄水場管理棟照明機器LED更新工事	小国町地内	R9.2.12	6,350,000	ハイコー(株)	5,300,000
R8.9.11	令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 町道西田沢頭線道路改良工事	田沢頭地内	R8.12.22	3,140,000	(株)船山工務店	3,100,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



●小国町役場 代表（総務企画課） ☎ 62-2111 (代) fax62-5464

●行政管理室 ☎ 62-2112

●観光交流推進室 ☎ 62-2416

●住民窓口室 ☎ 62-2260

●建設管理室 ☎ 62-2431

●企画財政室 / 次期総合センター建設推進室 ☎ 62-2264

●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821

●町民生活担当 / 危機管理担当 ☎ 62-2261

●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406

●農林振興室 ☎ 62-2408

●税政管理室 ☎ 62-2403

●議会事務局 ☎ 62-2448



戸籍のまど

(8 月 届 出 分)

誕生おめでとうございます。

栄 町 渡 邊 ゆい 結 (拓 磨 悠)

結婚おめでとうございます。

(越 中 里 高 橋 聡 子
南 陽 市 高 橋 祝)

(新 潟 県 宮 誠 一
石 滝 齋 藤 美 穂)

おくやみ申し上げます。

緑 町 中 塚 拓 哉 (65)

中 島 山 口 トミエ (83)

小 国 町 岩 崎 正 男 (72)

大 滝 米 野 貴 志 (49)

針 生 塚 原 真 二 (63)

あけぼの 遠 藤 キ ヨ (92)

松 岡 加 藤 賢 助 (84)

兵 庫 館 伊 藤 八 千 代 (95)

小国小坂町 渡 部 孝 次 (93)

金 目 齋 藤 はる子 (92)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき (令和8年8月30日現在)

人口 男・・・3,091人 (－8)
女・・・3,029人 (－5)
計・・・6,120人 (－13)
世帯数 2,811世帯 (－6)

10月の

おぐにスポーツイベント 「運動で健康サプリ」



■日 時 10月24日(土) 10:00～11:00

■場 所 小国町民総合体育館

■内 容 「体を整えるストレッチポール」①

■参加費 500～750円

■持ち物 タオル・飲物

■申込締切 10月21日(水)

※ストレッチポールは無料でお貸しします。

■申込・問合先
(☎ 62-5808) へ

特定非営利活動法人

おぐにYui
スポーツクラブ

相 談

▽年金相談

■日 時 11月18日(水) 10:30～13:30

■場 所 役場町民相談室

■対応者 米沢年金事務所職員

■申込み 事前に申込みが必要です。
※1か月前から予約可能

■問合先 米沢年金事務所 (☎ 0238-22-4220) へ

▽行政相談

■日 時 10月19日(月) 13:00～15:00

■場 所 アスモ

■対応者 行政相談委員 林 公子氏

■申込・問合先 町民課町民生活担当へ

編集後記

例年、9月は残暑が厳しく、まだまだ暑い日が続いている印象ですが、今年は9月に入った途端に涼しくなり、朝晩は少し肌寒さを感じるような気候となりました。気持ちだけではなく、身体も急な気候の変化に驚いているようで、周囲でも体調を崩している人をしばしば見かけます。健康管理をより一層心がけていきたいですね。

ぐるっと情報局でもご紹介した赤十字奉仕団炊き出し訓練の際に、奉仕団のかたのご厚意で、皆さんとともに美味しいカレーをいただきました。その後の取材でも、準備をいただいていたお弁当と新米のおにぎりを平らげ、みなさまのお気遣いに胸とお腹がいっぱいになりました。このお気遣いへの感謝の思いは、皆さんの活動を広報で伝えることで表現できていれば幸いです。(舟山)

ドローンがみた、 おぐにの風景

No. 70



⑦⑩ 実りの時期を迎えた針生地区

針生地区には、かつて越後国（現在の新潟県）と米沢を結ぶ越後街道の支道があり、人馬の往来が盛んであったことから、地区内の吉祥寺にある聖観音は「馬頭観音」として信仰されてきました。（『小国の信仰』小国町誌編集委員会編 1995年より）

撮影日は、収穫の時期を迎え黄金色に輝く一面の稲が太陽に照らされ、より一層光っている様子がみられました。この夏の暑さを耐えて見事に実った姿は、自然の力強さと生産者のかたの米作りに対する並々ならぬ愛情を表現しているようにみえました。